

ねらい

関東地域と越後平野のエコロジカル・ネットワーク事業の交流の一環として、新潟大学の学生が関東エコロジカル・ネットワークの主要フィールドにおいて、越後平野における大型水鳥類の生息環境の拡充に向けた、堤内外の事業連携の望ましいあり方について考える。

対象

新潟大学 大学院生24名（理学部系・農学部系）

参加団体

国土交通省 北陸地方整備局、関東地方整備局、利根川上流河川事務所  
野田市、小山市  
株式会社 野田自然共生ファーム  
NPO法人 わたらせ未来基金

コーディネート

(公財) 日本生態系協会



# 野田市の取り組み(6/2(日))

こうのとりの里

講話①「江川地区の経緯と現況の取組みについて」：野田市自然経済推進部

講話②「野田市を拠点に広がる関東のエコネットについて」：野田市みどりと水のまちづくり課

施設見学 コウノトリ飼育施設「こうのとりの里」



施設入口付近 電柱に設置された台座で営巣



営巣しているコウノトリ親子



館内で販売されている関連グッズの売上げの一部は、自然保護事業に使われる



コウノトリの模型と記念撮影などもできる



野田市による講話 エコネットに取り組んだ経緯や現状について説明を受けた



飼育施設での説明 窓から飼育しているコウノトリが見られる



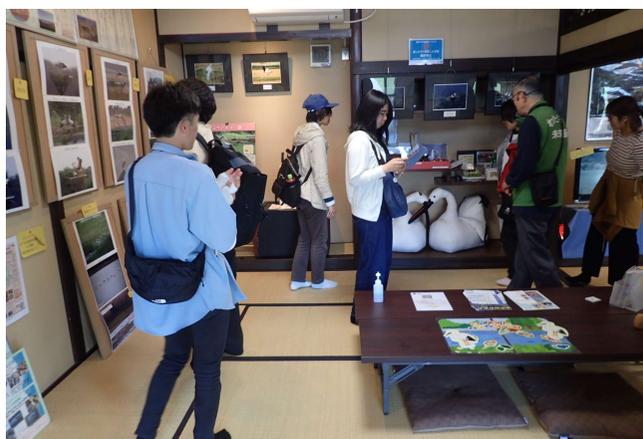
飼育施設からみたコウノトリ飼育状況 野外放鳥時は奥のネットが開かれる

# 小山市の取り組み(6/3(月))

コウノトリ交流館	施設見学 「コウノトリ交流館」：わたらせ未来基金
生井桜つつみ周辺	コウノトリの繁殖状況、巣塔の設置の経緯、環境学習フィールドでの活動状況、生井地区でのGoogle・サントリーの取組：小山市ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課
生井公民館	講話①「渡良瀬エコネットの経緯と現況の取組みについて」：わたらせ未来基金理事長 講話② 「Google渡良瀬遊水地支援プロジェクトについて」 ：小山市ゼロカーボン・ネイチャー ポジティブ推進課 講話③「関東エコネット推進協議会における取組みについて」：国土交通省 関東地方整備局 河川部



古民家をリノベーションした交流館  
年間1万人が県内外から訪れる



さまざまな写真や、コウノトリの実際の重さのぬいぐるみなどが展示されている



実寸大のコウノトリの巣と卵



巣塔位置は堤防から離れているため、今年度から観察用に高倍率の双眼鏡を常設



**外来植物除去：**  
H26～41回開催、延べ2万人・企業約50社参加  
**外来動物：**アメリカザリガニのイベント実施が難しくなるほど個体数減少（ウシガエルも減）

市民・企業のボランティア作業で外来植物が、コウノトリの採餌で外来動物が減少している



講話の様子 関東エコネットや小山市の企業との取組みなどについて説明を受けた